

第1回：校外学習

「電子顕微鏡実習」

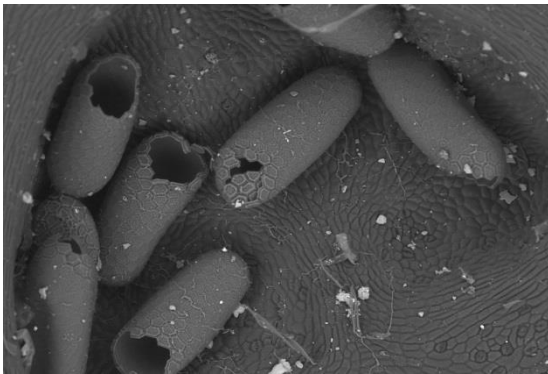
講義 4月20日（水） 実習 5月11日（水）

名古屋市立大学 木藤 新一郎 教授 湯川 泰 教授

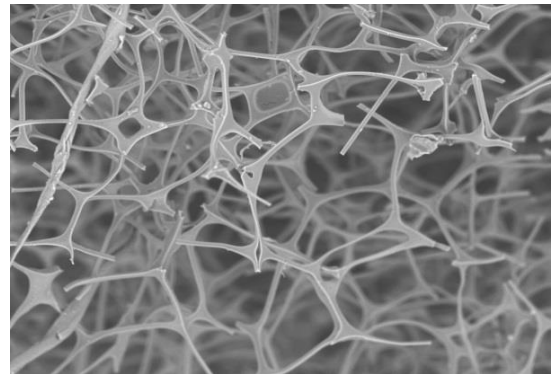
私達は今回、名古屋市立大学で電子顕微鏡の実習を受けるにあたり、より内容を理解するための事前指導をして頂きました。

事前指導では電子顕微鏡の仕組みや歴史、走査型や透過型などの状況に適した様々な種類があることなどを学びました。

実習では自分たちの持ってきた試料を簡易走査型電子顕微鏡で見させて頂きました。



↑ 楠の葉で見つけた虫の卵



↑ 激落ちくん

感想: 今回の実習では私達が普段感じている世界とは全く違うミクロの世界を知ることができ、とても新鮮でした。人工物よりも自然の生物が創り出した物の方がより精巧な構造できれいでした。特に興味を引かれたのは蝶の羽が虹色に見える原理についてです。その他に、実際に研究者の方が透過型顕微鏡を扱っている様子も見学させて頂きました。ヒトの視力には限界があるので、普段見られなかった世界を見ることができて良かったです。様々な現象が起こる理由をミクロとマクロの世界を繋げて理解することができました。

